

青年団+大阪大学ロボット演劇プロジェクト

## アンドロイド版 『三人姉妹』

作・演出：平田オリザ

テクニカルアドバイザー：石黒浩（大阪大学&ATR 石黒浩特別研究室）



「現代口語演劇理論」に基づき、緻密な劇世界を織り上げる日本の演劇界の旗手・平田オリザと、自分そっくりな精密にコピーし、あたかもそこに本人がいるかのような存在感をもつロボット「ジェミノイド」の開発で世界的に知られる大阪大学・石黒浩博士。世界的に活躍する二人の才能がタッグを組んだ夢のコラボレーション・プロジェクトが、「日本スペイン交流 400 周年」の開幕に合わせ、国際交流基金マドリード日本文化センターの手によりスペインに初上陸します。バルセロナは Grec フェスティバル、マドリードは Veranos de la Villa フェスティバルの FRINGE2013 の枠組みにおいて、チャーホフの『三人姉妹』を、平田オリザが近未来の日本を舞台に翻案、石黒教授が開発した「ジェミノイド F」と青年団の俳優が共演するアンドロイド版『三人姉妹』が披露されます。

オリジナルの人間のコピーのはずのアンドロイド。しかしいつしか二人の間には微妙なずれが生じていく・・・。「人間とは何か」「ロボットとは何か」「人間の存在とは何か」。ロボット演劇を通して生まれたこれらの問いに、アンドロイド演劇『三人姉妹』では、深淵かつ複雑で、新しい問いが積み重ねられることでしょう。

### ■公演詳細

#### バルセロナ公演詳細

Grec 2013 Festival de Barcelona

7月2日(火)～4日(木) 22:00～23:30

於：Mercat de les Flors 劇場

チケット：28€

使用言語：日本語、カタルーニャ語字幕

<http://grec.bcn.cat/es/>

#### マドリード公演詳細

FRINGE2013 (Veranos de la Villa)

7月9日(火)および10日(水) 20:30～22:00

於：Matadero de Madrid, Nave 1

チケット：16€

使用言語：日本語、スペイン語字幕

<http://www.fringemadrid.com/>

## ■アンドロイド版『三人姉妹』 あらすじ・登場人物

日本の地方都市。

かつては、家電メーカーの生産拠点があり、大規模なロボット工場があった町。しかし円高による空洞化で、現在は、小さな研究所だけが、この町に残っている。

深沢家は、先端的ロボット研究者であった父親の死後、その三人の娘たちはこの町に残って生活を続けている。

長女は教師として一家を支え、次女は長女の同僚と結婚しているが家庭に問題をかけている。そして、三女は…。

衰退する地方都市にクラス三姉妹の姿を通じて冷酷に描き出される日本社会の未来。

チャーホフの名作『三人姉妹』を翻案、さらにアンドロイド版に書き換えた新作です。

## ■作者からのメッセージ

ロボット演劇は、さまざまな形での進化を遂げてきました。

このアンドロイド版『三人姉妹』は、現在のもてる技術の粋を集めたその進化形です。

私たちは、これまでの博覧会におけるロボットの「展示」から、芸術作品としてのロボットの「表現」へと、ロボットの見せ方そのものを変革してきました。

「展示」では、人びとは技術に関心はするけれども感動はしません。

私たちは、人びとを感動させるロボットを作っていきたいと考えています。

平田オリザ

**平田オリザ** 1962年生まれ。劇作家・演出家・こまばアゴラ劇場芸術監督・劇団「青年団」主宰・大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授。1982年に劇団「青年団」結成。「現代口語演劇理論」を提唱し、1990年代以降の演劇に大きな影響を与える。1995年『東京ノート』で第39回岸田國士戯曲賞受賞。2003年日韓合同公演『その河をこえて、五月』で、第2回朝日舞台芸術賞グランプリ受賞。近年はフランスを中心に各国との国際共同製作作品を多数上演。2011年フランス共和国文化省よりレジオンドヌール勲章シュヴァリエ受勲。

演劇の歴史において演劇は人間が演じるものという固定観念がありましたが、それを見事に打ち破ったのがアンドロイド演劇です。我々が開発した人間酷似型のロボットすなわち、アンドロイドと、平田オリザ先生の演出により、時に人間よりも魅力的なアンドロイドを使った新しい演劇を開発することができました。特に昨年9月にはリンツの大聖堂の公演で大きな成功を収めて以来多くの引き合いが来ています。今回はさらにそのアンドロイド演劇を発展させています。これまでのアンドロイド演劇は、アンドロイドは椅子に座ったままでした。今回は車椅子に乗せて移動させます。

アンドロイドの基本的なメカニズムは変わらないのですが、移動を伴うことで、さらにアンドロイドの表現力が高まると期待しています。

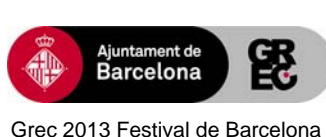
石黒浩

**石黒浩** 1963年滋賀県生まれ。大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻教授・ATR石黒浩特別研究室室長（ATRフェロー）、工学博士。社会で活動できる知的システムを持ったロボットの実現を目指し、これまでにヒューマノイドやアンドロイド、自身のコピーロボットでもあるジェミノイドなど多数のロボットを開発。2011年大阪文化章（大阪府・大阪市）受賞、2012年志田林三郎（総務省）受賞。「世界が尊敬する日本人100人」（ニューズウィーク日本版/2009年）に選出など、最先端のロボット研究者として世界的に注目されている。

主催



共催



協賛

